盛岡第四高等学校　学校報

シルバーリーフの風

Ｎｏ．４
令和３年６月１４日発行
岩手県立盛岡第四高等学校
担当　副校長　川﨑　広幸
ホームページにも掲載しています

高総体特集第2弾

陸上競技部（男子総合４位トラックの部２位　女子総合６位トラックの部４位）佐倉瑠之輔さん

今回の高総体に臨むまでのプロセスを通して「陸上競技部」としての強さや成長を実感することができました。もちろん試合中は個人の力が試されますが、調整期間や大会中など、競技以外においても部員同士で助け合えたり、盛り上げられたりしたことに大きな価値を感じています。これから２年生中心の練習が行われます。後輩の皆さんには、これまで私たち３年生を支え続けてきたことに自信を持って、更なる飛躍を目指して努力し続けて欲しいです。

※６月 19 日～22 日に北上市で行われる東北高校陸上選手権大会に、インターハイへの切符をかけて出場します。

出場者・種目・県大会順位は表のとおりです。

男子		女子	
氏名	種目（ ）内は県順位	氏名	種目（ ）内は県順位
鷹羽　柊弥	100m(1)　200m(1)	筑後なごみ	100m(1)　200m(2)
佐々木　陸	800m(1)　1500m(2)	水川陽香留	3000m(1)
佐倉瑠之輔	110mH(3)	田中　馨子	100mH(2)
和泉　陽大	5000mW(2)	黒川　澪	100mH(4)
新坂　恒輝	円盤投(5)		
4×100mR(1)		4×100mR(2)	

バドミントン部男子（団体ベスト 16）　佐藤奨真さん

高総体では、結果的に県ベスト４に入った新人戦には届きませんでしたが、全員がベストを尽くして試合を終えることができたという充実感や達成感を得ることができました。僕も、１年生から練習してきたことの全てを出し切れたので、悔いなく終わることができました。コロナの影響で大会や練習試合が少ない中、たくさんの人達のおかげで、気持ちを切らさず練習を続け、このような形で部活を終えることができました。後輩たちは、頑張ってきているので、もっとよい結果を残せると思います。応援しています。

バドミントン部女子（団体ベスト 16）　沼田侑希子さん

高総体を終えて、申し訳ないという気持ちが一番です。目標を達成するため毎日の外周走、筋トレに励んできたのに、私が地区予選で怪我をしてしまい、

たくさん迷惑をかけ、悔しい思いをさせてしまったからです。でも、選手からマネージャーとなった県大会までの１ヶ月の練習はとても新鮮でした。練習に頑張る姿、悩み落ち込む姿、ひたむきに努力する姿が見られました。大会当日では、最後まで粘り堂々と試合する女子、普段のイメージでは想像できないくらい叫んで勝つ男子と、みんなの成長したかっこいい姿を見られ、とても感動しました。後輩には、周りの人の支えを大切にして、これからも頑張ってください。そして３年生、みんながいたから部活が楽しかったです。

バスケットボール部男子（３回戦）菅原満さん

高総体ベスト８を目指し、日々練習を重ねてきました。３回戦で専大北上と対戦し、３点差で敗退しました。突き放したい場面で、ターンオーバーなどをミスするなど、弱さが出た試合でした。支えて下さった方に結果で恩返しができなかったことがとても悔しいです。１，２年生は、努力すれば伸びる子がたくさんいると思うので、周りと励まし合いながら、日々の練習から全力で頑張ってほしいです。

バスケットボール女子（２回戦）小野寺未紗さん

私たち３年生の代になってから、一度も公式戦に勝利したことがありませんでした。その悔しさを糧にして、毎日練習に励んできました。数々の努力が１回戦勝利という形で実を結んだことをとても嬉しく思います。２回戦は強豪校との対戦でしたが、全員が最後まで走りきり、悔いのない試合となりました。１，２年生には、これからつらい練習もあるだろうけれど、それを乗り越えることができたら、今よりもっと強くなれると思います。仲の良さがみんなの強みです。全員で協力して頑張って下さい。

バレーボール部男子（１回戦）村井駿斗さん

試合では負けてしまいましたが、次に繋がる課題を見つけることができる内容の濃い良い試合をすることができました。サーブやレシーブなどの基礎的なところを練習し、次に生かして行きたいです。昨年までは全員初心者の１年生だけのチームでしたが、今年は経験者の１年生が入部し、練習の質を高めることができているので、来年に向けてさらにレベルアップしていきたいです。来年の高総体での勝利を目指し邁進します。

バレーボール部（１回戦）平内麻琳さん

高総体では私たちの目標であった「県ベスト８」を達成することができませんでしたが、今まで練習してきたことがたくさん活かせて、とても楽しいバレーボールができました。試合中に得点したときに全員で喜んだり、失点したときに声を掛け合ったりして、全員で盛り上げながらプレーできていたと思います。１，２年生はこれからの部活動で苦しいこともあると思いますが、チーム全員で声を掛け合い、助け合って、笑顔で楽しくバレーボールをしていってほしいです。

次号も高総体特集です。第３弾。